

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37055
事業名	北8西1地区再開発事業費					
評価担当課	所属名	政)都市計画部 事業推進課				
	課長名	小林 英一	担当者名	鬼頭 晃	電話番号	211-2706
施策名	主	活力があふれ世界を引きつける都心				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	民間投資を最大限活用しながら、都心にふさわしい土地の高度利用と都市機能の更新を図る。			
		長期	持続可能な札幌型の集約連携都市への再構築を進める。			
	取組内容	北8西1地区市街地再開発事業の施行者に事業費の一部を補助することにより、事業を推進する。				
	実施結果	本体工事が進捗するなど、事業が進展した。 令和5年12月のしゅん功を目指して工事を進めている。				
事業実施における工夫点	指導・助言等を適切に行うため、施行者との連携を密に図った。					
対象者	市民及び来訪者	開始	平成26年度	終了	令和5年度	
関連法令・条例・要綱等	都市再開発法、社会資本整備総合交付金交付要綱					
他都市の状況	都市再開発法に基づく市街地再開発事業は、全国980地区で完了し、160地区が施行中である。(令和3年3月31日現在)					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	972,200	2,976,000	2,313,200	3,549,000	
うち特定財源	923,100	2,827,000	2,229,790	3,338,310	
人工	1.6	3.5	3.5	4.0	
人件費	11,520	25,200	25,200	28,800	
計(事業費+人件費)	983,720	3,001,200	2,338,400	3,577,800	
事業費の内訳	令和3年度決算	○再開発事業の施行者に対する補助 2,313,200千円 ・調査設計計画費(工事監理費)、土地整備費(補償費)、共同施設整備費			
	令和4年度予算	○再開発事業の施行者に対する補助 3,549,000千円 ・調査設計計画費(工事監理費)、共同施設整備費			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	市内の再開発事業の完了地区数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	27	29	28	29	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	土地の健全な高度利用(容積率)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	—	—	—	—	
成果指標2	指標名	防災性の向上(耐火建築物)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	—	—	—	—	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	しゅん功に向けて工事が進むなど事業が進展した。なお、当該再開発事業により、都心にふさわしい土地の高度利用や都市機能の更新が図られるが、その成果は事業完了後に現れるものである。 (容積率:現状42%→事業完了後697%、耐火建築物率:現状12%→事業完了後100%)			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	再開発事業への補助は、社会資本整備総合交付金交付要綱等に基づき実施しており、補助の範囲や水準は妥当である。 なお、補助対象項目は以下の通りとなっており、補助額を国と札幌市が1/2ずつ負担している。 <補助対象項目>調査設計計画費、土地整備費、共同施設整備費			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	当地区は、再開発事業を実施しない場合、老朽化した建物の機能更新が滞り、地区周辺の魅力の低下が懸念される。また、細分化された土地において個別建替が行われることにより、低利活用状況になることが懸念される。 このため、民間投資を最大限に活用しながら、都心にふさわしい土地の高度利用と都市機能の更新を図ることができる再開発事業を促進することは適切である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	当該再開発事業により、札幌駅北口にふさわしい土地の高度利用が図られるとともに、共同住宅・宿泊・業務・商業などの複合機能の導入や地下通路が整備されることにより、市民及び来訪者の利便性等が大きく向上する。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応 <input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映		
今後の改善点	なし				
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	工事工程を精査した結果、想定していた工事進捗は見込めなかったものの、予定通り地下通路工事に着手するなど事業の大幅な遅れはなかったため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 再開発事業を円滑に進めるために、引き続き施行者に対し必要な支援を行う。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 再開発事業の施行者に対する補助 ※調査設計計画費、共同施設整備費		見直し効果額	0